

平成 29 年度

早わかり

松江の予算



解決モクジ！！



あっぱれくん、
「松江の予算」のこと
教えてくださいよ！

©DLE

松江の「予算」から読み取れる将来像は？2 ページ
「予算」から何がわかる？3 ページ
「予算」はどうやって決まる？4 ページ
市の財布の大きさはどれくらい？5 ページ
どんな収入があるの？6 ページ
地方交付税って何？7 ページ
市債＝借金なら借らないほうがいい？7 ページ
収入の使いみちは？8 ページ
市のサービスにはどんな経費がかかっている？9 ページ
市の貯金と借金はどれくらい？10 ページ
予算を身近な数字であらわすと？11 ページ
松江市の課題は？13 ページ
29 年度の松江市の主な事業14 ページ

「予算」からわかること。
それは、その都市が目指す将来像！



©DLE

松江の「予算」から読み取れる将来像は？

Q

A

住みやすさ日本一の実現！

29年度は、「**松江市まち・ひと・しごと創生〈第1次総合戦略〉**」に基づき、
「5つの基本目標」と「10の重点プロジェクト」を柱として事業を実施していきます



～5つの基本目標～

- その1 地域資源を活用し、個性豊かで強靱な産業を創り上げ、安定した雇用を創出する
- その2 松江の魅力に磨きを掛け、新しい人の流れをつくる
- その3 まちを挙げて結婚・出産・子育てを応援し、若い世代の希望をかなえる
- その4 時代に合ったまちをつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する
- その5 中海・宍道湖・大山圏域の連携強化により、日本海側の拠点をつくる

14ページ以降に、
29年度の「松江」の事業
が載っています！



新しい年度が始まる前に、この先1年間の収入と支出の見積りをします。
これを「予算」といいます。



「予算」から何がわかる？

Q

A

市民のみなさんに納めていただいた税金が、どのような形で使われていくのかがわかります。

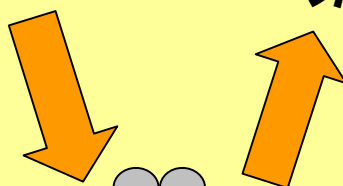


歳入

= 1年間の収入

歳出

= 1年間の収入の
つかいみち



会計

= 歳入と歳出
を経理する
ための財布

基金 = 貯金

どれくらい
ある？

市債 = 借金

少なければ少な
いほどいい？





©DLE

「予算」はどうやって決まる？

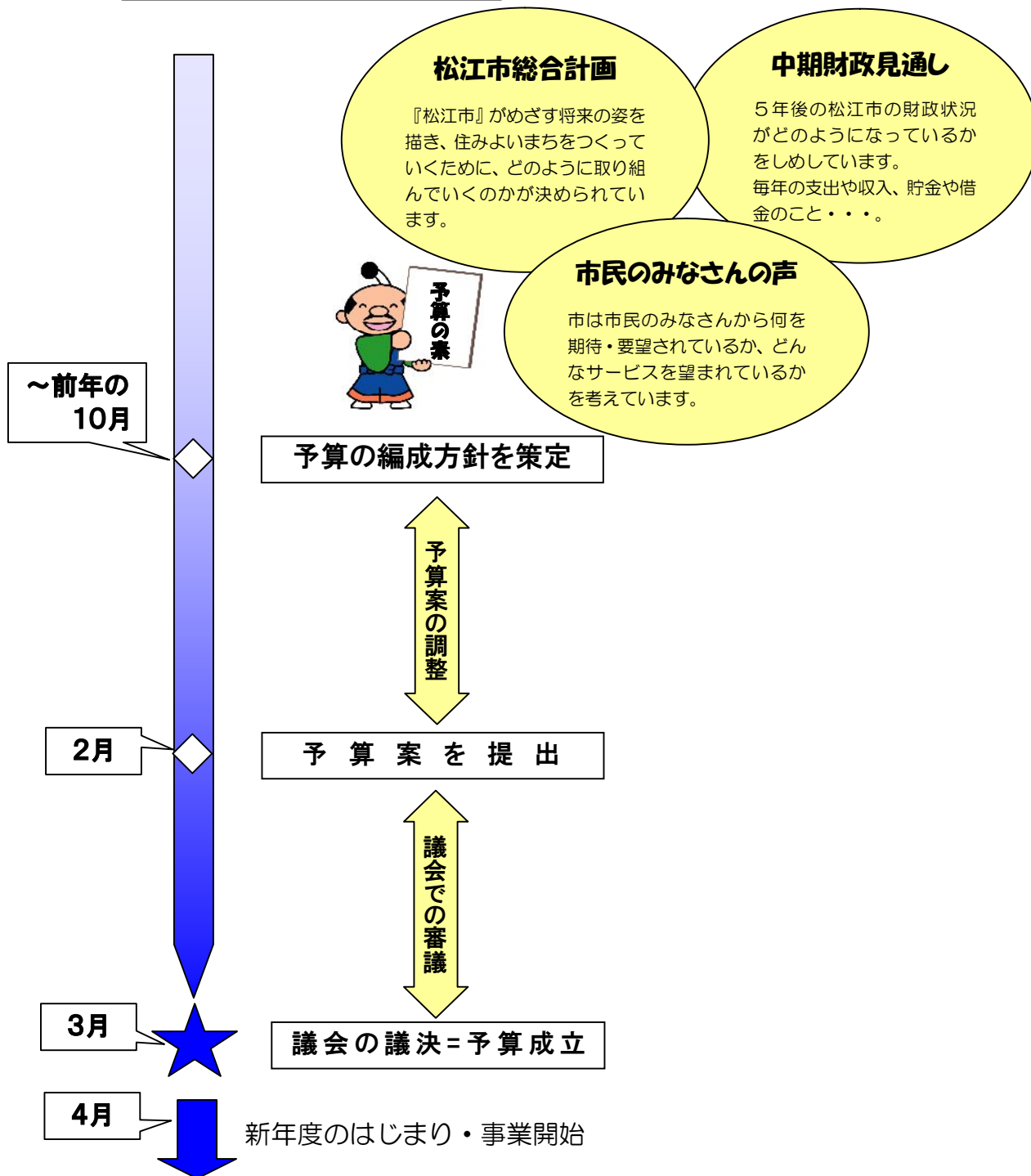
Q

A

市長は、前の年の夏ごろから予算案の検討を始め、新しい年度が始まる前の議会に予算案を提出します。
予算は、市民の代表である議会の議決により成立します。



予算成立までの流れ





市の財布の大きさはどれくらい？

Q

A

一般会計は、**931** 億円

特別会計・企業会計も合わせた全体では**1, 832** 億円です。



一般会計

931 億円

通常、市のサービスは一つの大きな財布でやりくりを行っています。この会計を「一般会計」といいます。

+

特別会計

487 億円

使用料などをもらって事業をするときに、一般会計のお金と混じらないよう、別の財布でやりくりをします。この会計を「特別会計」といいます。

+

企業会計

414 億円

特別会計のうち、民間の会社と同じような財布で、お金のやりくりをする会計を「企業会計」といいます。

1, 832 億円



特別会計

- ▶ 国民健康保険事業(227 億円)
- ▶ 介護保険事業(210 億円)
- ▶ 後期高齢者医療保険事業(47 億円)
- ▶ 宍道国民健康保険診療施設事業(2 億円)
- ▶ …その他 3 事業(1 億円)



企業会計

- ▶ 下水道事業(144 億円)
- ▶ 病院事業(129 億円)
- ▶ 水道事業(105 億円)
- ▶ ガス事業(22 億円)
- ▶ 交通事業(14 億円)

全部で 7 事業 **487 億円**

全部で 5 事業 **414 億円**

ここからは、「**一般会計**」についてみていきましょう。
一般会計は、松江市がもっている一番大きな財布です。



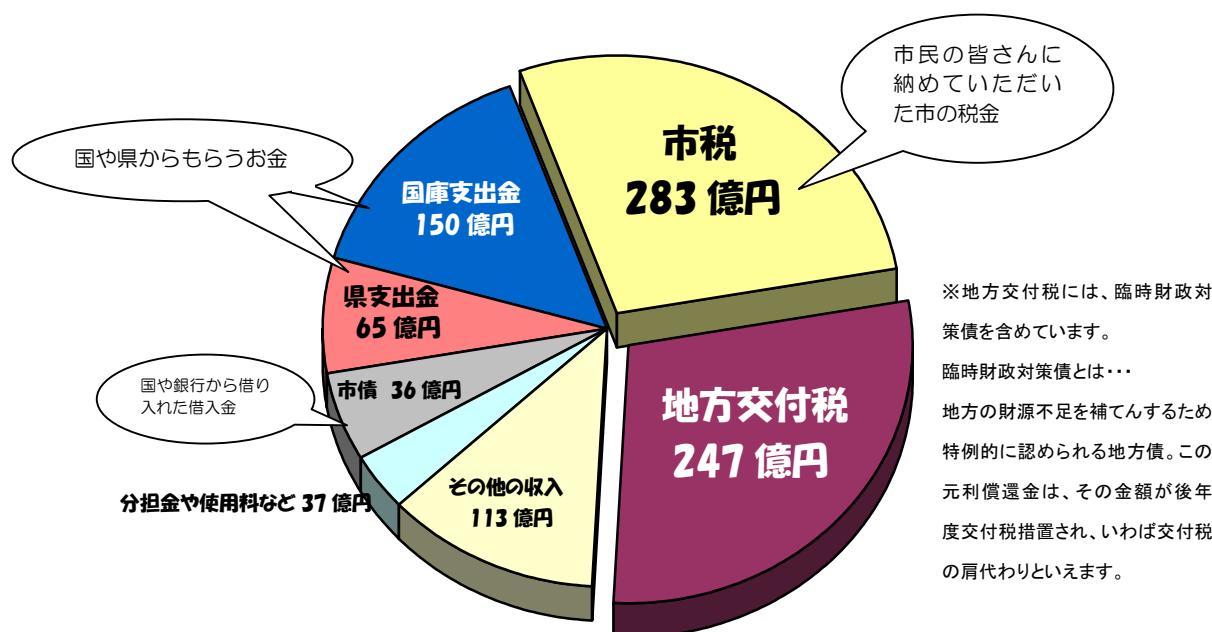
©DLE

どんな収入があるの？

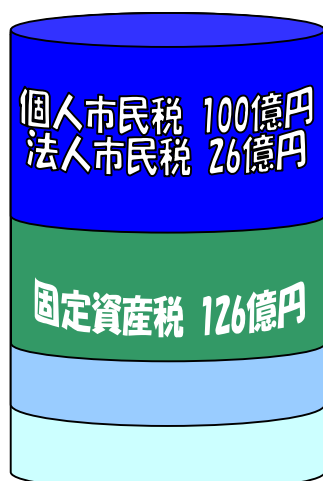
Q

A

主な収入は市の税金と地方交付税、
そのほか国や県からの収入、使用料、負担金、借入金などがあります。



市税の内訳は…



個人の所得などに応じて課税されるのが「**個人市民税**」、市内の会社（法人）の収入などに応じて課税されるのが「**法人市民税**」です。

土地や家、マンションなどを持っている人に課税されるのが「**固定資産税**」です。

都市計画税 11 億円
市街化区域内の土地や家などを持っている人に課税されます。

その他の市税 20 億円
たばこ税、軽自動車税、入湯税があります。



地方交付税って何？

Q

A

全国どこでも一定水準のサービスが提供できるように、国から交付されるお金です。



市民一人当たりの収入
(H27 決算ベース)

	市税	地方交付税
名古屋市	222,792 円	3,346 円
横浜市	192,568 円	5,373 円
広島市	172,863 円	29,326 円
松江市	139,120 円	117,978 円
鳥取市	119,509 円	128,216 円

人口密度
(km^2)

7,034 人
8,517 人
1,297 人
364 人
253 人

人口密度や税収が少ない団体には多く交付され、財政力の差を小さくしています。

市債 = 借金なら借いなしほうがいい？

Q

A

道路整備や学校の耐震補強などをするには、たくさんの資金が必要です。一括払いと、ほかのサービスができなくなってしまいます。将来世代と現役世代との費用負担を公平にするため、「長期ローン」として借りています。

平成 29 年度借り入れる主な市債の使いみち

道路橋りょう整備・・・	12.1 億円	小学校整備・・・	1.7 億円
社会教育施設整備・・・	2.1 億円	商工施設整備・・・	1.6 億円
消防設備整備・・・	1.8 億円	河川整備事業・・・	1.6 億円





©DLE

収入の使いみちは？

Q

A

市民すべてが希望の持てるまちづくりを行なうため、福祉や教育などさまざまなことに使われています。



平成 29 年度予算 931 億円の使いみち

子どもや障がい者、高齢者など
市民の福祉のために

民生費 341 億円

市が借りた市債の返済のために

公債費

132 億円

道路や公園、区画整理など
まちづくりの基盤整備のために

土木費

98 億円

市政の運営のために

総務費

87 億円

健康づくりや環境に配慮した循環型
の地域社会づくりのために

衛生費

87 億円

小中学校や文化、
スポーツなどの教育のために

教育費

81 億円

企業立地と雇用対策、産業振興によ
る活力あるまちづくりのために

商工費・農林水産業費
労働費 73 億円

火災・救急対応や
議会の運営のために

消防費・議会費など
32 億円

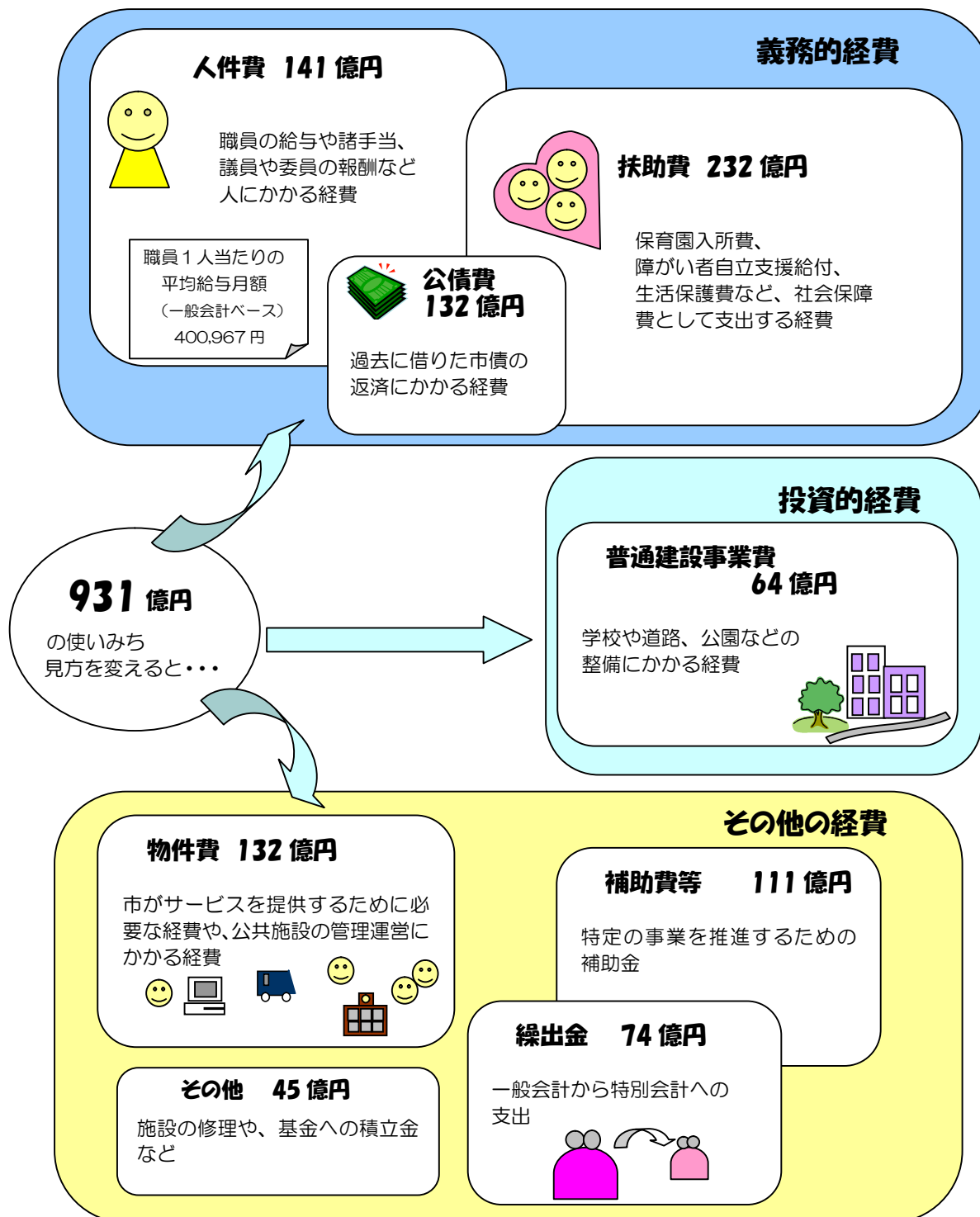


市のサービスにはどんな経費がかかっている？

Q

A

人件費や福祉サービス、学校や道路などの施設整備、市債の返済などの経費があります。





市の貯金と借金はどれくらい？

Q

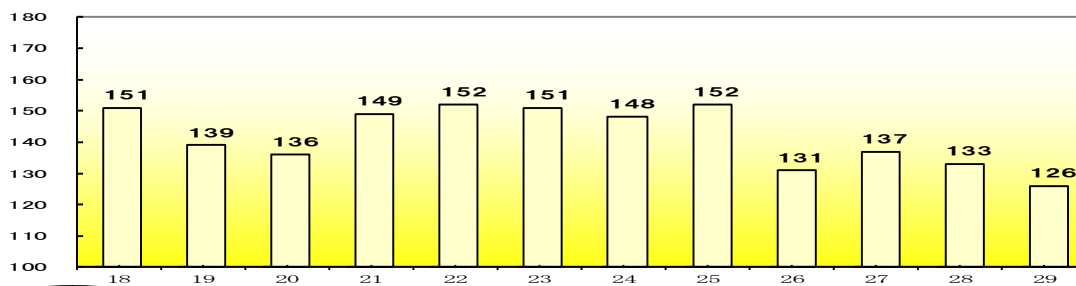
A

一般会計では、29 年度末見込での積立金（貯金）残高が 126 億円、市債（借金）残高が 1,182 億円です。



貯金の推移

単位：億円



貯金の残高

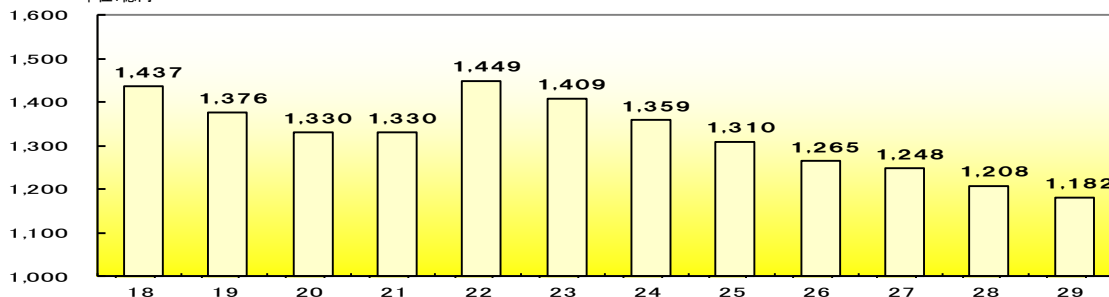
(市民 1 人当たり)

61,745 円

市民
一人当たり
だと…？

借金の推移

単位：億円



借金の残高

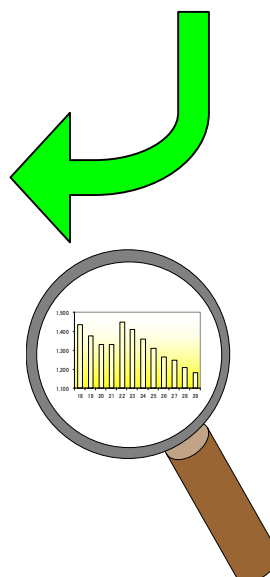
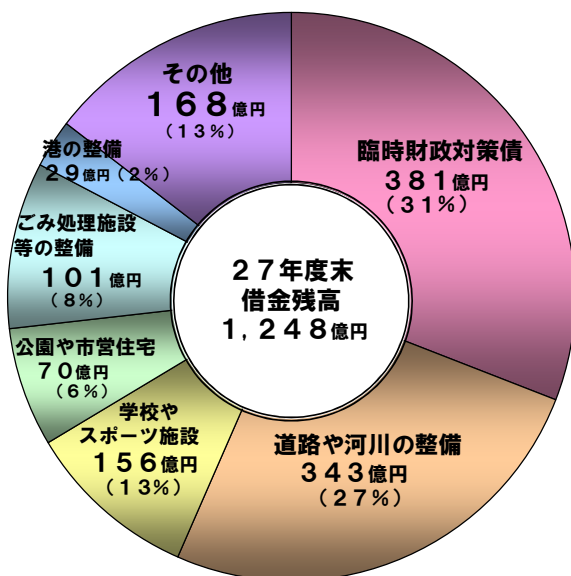
(市民 1 人当たり)

578,785 円

※平成27年度までは年度末残高、平成28・29年度は年度末残高見込額

※平成21年度以前は東出雲町除く

27 年度末の借金残高のなかみは何？





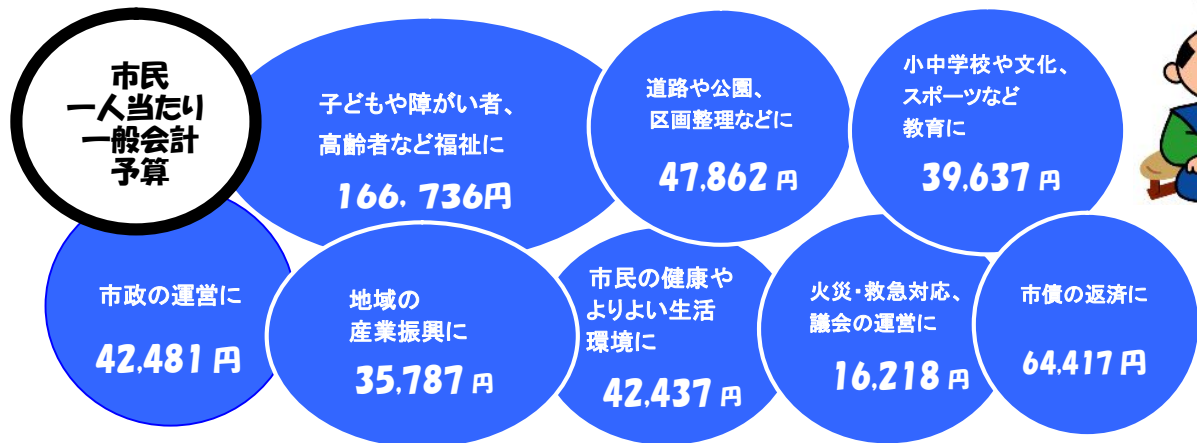
予算を身近な数字であらわすと…

Q

A

一般会計を市民一人当たり（※）に換算すると455,575円です。
ただし、予算の使いみちの中には、特定の人を対象のものもあります。

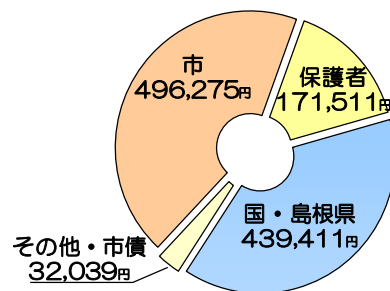
（※）平成29年1月1日現在人口 204,285人から算出



保育園、幼稚園の運営

1,139,236円

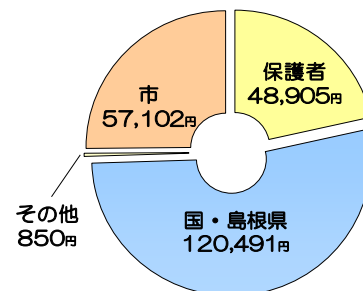
〔保育園、幼稚園に通っている園児一人当たり〕



児童クラブの運営

227,348円

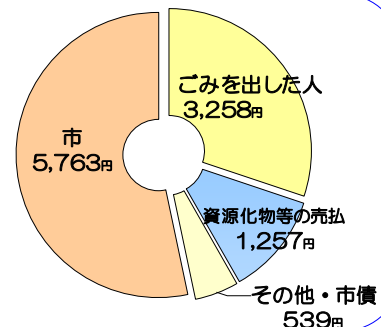
〔クラブに通っている児童一人当たり〕



ごみの処理

10,817円

〔市民一人当たり〕

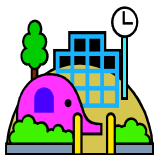
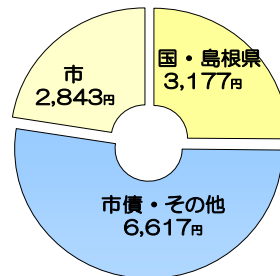




道路の整備・維持補修

12,637 円

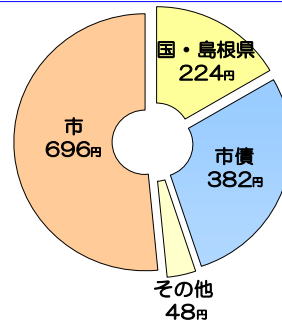
〔 市民一人当たり 〕



公園・緑地の整備や 維持管理

1,350 円

〔 市民一人当たり 〕

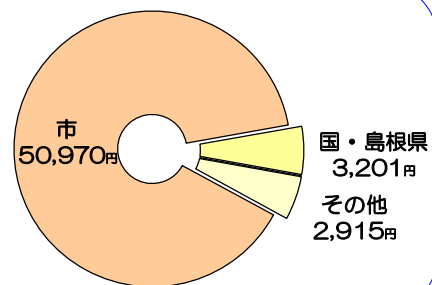


小学校の運営

57,086 円

〔 児童一人当たり 〕

※先生の人件費は含みません。

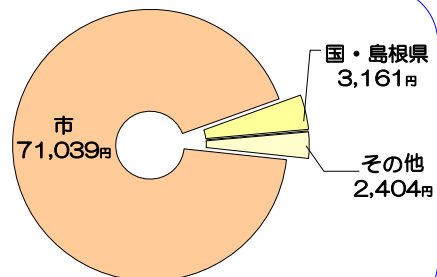


中学校の運営

76,604 円

〔 生徒一人当たり 〕

※先生の人件費は含みません。

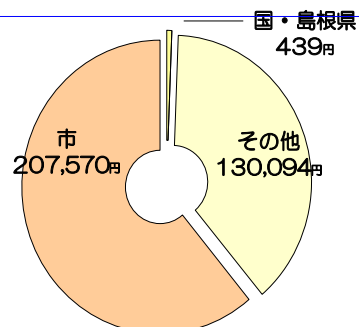


高校の運営

338,103 円

〔 生徒一人当たり 〕

※先生の人件費は含みません。





松江市の課題は？

Q

A

3つの大きな課題があります。
キーワードは、借金、交付税、社会保障費です。



1 つ目の課題は…

他の同じ規模の都市に比べて、借金が多いこと

市民一人当たりの借金

松江市 578,785 円

他都市平均 **317,168 円** (H27 決算ベース、施行時特例市)

借金が多いのは、遅れていた道路整備や公園整備などに近年になって取り組んだことや、国の経済対策にあわせ、積極的に公共事業を実施したためです。



2 つ目の課題は…

地方交付税が、少しずつ減っていくこと

市税収入と同じ規模となっている地方交付税ですが、平成26年度までは、市町村合併したため、多めに配分されていましたが、27年度から34年度までに27億円の減少が予定されています。

合併算定替の効果

H27→34 27億円の減少！



3 つ目の課題は…

社会保障費が、どんどん増えていくこと

国の社会保障費が大きく伸びているのと同じように、松江市でも障がい者福祉サービス費、保育所の運営費などに要するお金が、どんどん膨らんでいます。

H17 **114**億円 ➡ H29 **236**億円 ➡ H32 **238**億円



対応策

事業の見直しや経費の節減などに取り組んでいます。
安定したサービスを将来にわたって提供できるよう、当面は借金の残高を減らす努力をしていきます。

松江市の主な事業

ここからは、平成29年度の松江市の主な事業についてみていきましょう。



住みやすさ日本一の実現



「松江市まち・ひと・しごと創生」《第1次総合戦略》 【5つの基本目標】

1. 地域資源を活用し、個性豊かで強靱な産業を創り上げ、安定した雇用を創出する

地域おこし協力隊事業費

4,223 万円

地域おこし協力隊

三大都市圏などの市外から「地域おこし協力隊」を採用し、新しい視点による地元産品を活用した商品の開発や販路の開拓、地域資源の付加価値向上等の取組みを進めながら、産業人材の育成を図ります。

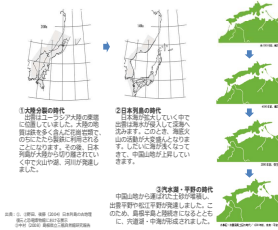


国引きジオパーク推進事業費

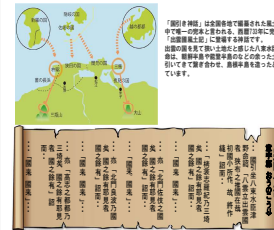
1,411 万円

松江市・出雲市・島根大学及び経済界などで構成する「国引きジオパーク推進協議会」へ負担金を支出し、日本ジオパークの認定を目指します。

大地の成り立ち



国引き神話とは？



不味公が好んだ特産品プロジェクト事業費

100 万円

松江城国宝化の好機を捉え、地域資源をブラッシュアップした魅力の高い商品（お土産など）を開発する民間の取組みを支援します。

地域ブランド産地育成事業費

1,773 万円

農産特産物の販路拡大・生産振興を図るため、生産者やJAしまねの取組みを支援します。また、特産物の販路拡大、6次産業化、農水商工連携を推進するため、特産品推進コーディネーターを引き続き雇用します。



松江大根島牡丹振興対策事業費

824 万円

平成 27 年 2 月に策定した「松江大根島牡丹振興計画」により、将来にわたって持続可能な牡丹産地づくりを行います。

【販路開拓】



【就農しやすいしくみづくりによる新規就農者の掘り起こしと育成】



担い手対策事業費（漁業者育成事業）

556 万円

水産業の担い手確保のため、新規漁業就業者等に対し設備・備品の整備に必要な経費等を補助します。



観光プロモーション関連事業

8,471 万円

観光プロモーション戦略に基づいて取り組みます。JR グループ等による広域観光キャンペーン「山陰デスティネーションキャンペーン」と連動した特別企画を実施することで、JR グループの情報発信力を活用した国内外への情報発信を行います。

不昧公・茶の湯スタジオ形成事業費 松平不昧公200年祭開催経費

900 万円

春のお堀端茶席、秋の松江城大茶会を開催します。

また、松平不昧公 200 年祭開催に向け、特産品制作準備やプロモーション等を行います。

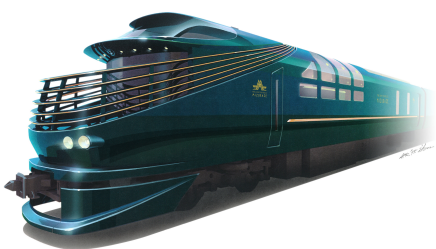


トワイライトエクスプレス瑞風おもてなし事業費 宍道町共創のまちづくり事業費

263 万円

「トワイライトエクスプレス瑞風」の立ち寄り地として、乗客に対して松江らしい”おもてなし”を提供します。松江駅では運行開始記念セレモニーなどの”おもてなし”を行います。

また、宍道駅停車を契機として、宍道地域の振興事業を行います。



インバウンド観光推進事業費

2,115 万円

外国人観光客の増加を図るため、海外旅行会社への商品造成の働きかけ、松江の知名度を高めるための情報発信、受入環境整備を行う。



ホーランエンヤ事業費

707 万円

【インバウンド観光推進事業費】

平成 31 年 5 月のホーランエンヤの開催に向けた準備、情報発信を行います。



2. 松江の魅力に磨きを掛け、新しい人の流れをつくる

クラシック音楽によるまちづくり推進事業費

350 万円

国内外のトッププロ・地元演奏家・地域・子どもたちが一体となって創り上げる共創の音楽祭「松江クラシックス音楽祭 2017」の実行委員会への補助を行います。



インドIT人材確保・企業連携事業費

1,000 万円

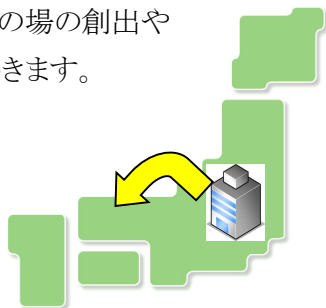
中海・宍道湖・大山圏域とケララ州との交流を深め、特にIT分野での企業間交流、同州からの人材確保を推進し、圏域の産業成長につなげていきます。



企業立地奨励補助金

1 億 9,348 万円

松江市への本社機能の移転・拡充を促進するための独自の支援制度により、本社機能移転等による雇用の場の創出や定住につなげていきます。



アクションプラン推進事業費

7,072 万円

ものづくり企業等が取り組む技術力・営業力の強化、製品販売先・受注先の拡大、高付加価値や地域特性を活かした製品開発などを支援し、雇用拡大や地域経済の成長を促進していきます。



まつえ「子ども夢☆未来」プロジェクト事業費

2,065 万円

- 松江城授業化プロジェクト
- 学力向上のための人員配置等
- 学力向上対策講演会
- 学力向上指導講師配置
- 第3回イングリッシュフェスティバルの開催
- 「かしこい体」づくり事業
- 松江でらこや
- キャリア教育の推進を行います。



東京オリンピック・パラリンピックホストタウン推進事業費

360 万円

2020 年東京オリンピック・パラリンピックに向けたホストタウン事業を推進します。



世界シニアバスケットボール松江2018 大会開催事業費

813 万円

平成 30 年に開催される世界シニアバスケットボール大会に向け実行委員会(平成 29 年 4 月発足予定)へ開催準備の補助を行います。

【大会概要】

開催期間:H30.4.21~26(6 日間)

会 場 :松江市総合体育館、鹿島総合体育館

参加者数:概ね 900 名

3. まちを挙げて結婚・出産・子育てを応援し、若い世代の希望をかなえる

保育料の軽減の拡充（軽減額）

10億4,741万円

子育て世代の負担軽減と少子化対策を図るため、認可保育所等の入所児童のいる保護者に対して保育料を軽減します。

【松江市独自の取組】

- ・国基準額の6割程度の保育料負担に軽減します。
- ・所得階層区分を細分化し、階層間の金額差を縮小します。
- ・小学校6年生以下の第3子以降の保育料無償化します。

【島根県の制度に対応した取組】

- ・低所得世帯の第1子・第2子の保育料を軽減します。

【国の制度に対応した取組】

- ・きょうだい同時入所の第2子半額、第3子以降無償化します。
- ・年収約360万円未満の世帯について、多子軽減にかかる年齢制限を撤廃し、保育料を軽減します。



児童クラブ施設整備事業費

6,258万円

待機児童の解消や環境改善のために、児童クラブの改築を行います。

【しんじつ子クラブ改修工事】

入会数:53名(定員60名)

宍道小学校大規模改修に併せ、学校内に改修移転します。

【佐太児童クラブ改修工事】

入会数17名(定員40名)

佐太幼稚園改築に併せ、2階に児童クラブを併設します。

4. 時代に合ったまちをつくり、安心な暮らしを守るとともに、 地域と地域を連携する

大橋川周辺まちづくり検討事業費

458 万円

水辺のまちづくり計画を作成し、併せて市民・各団体と共創による、水辺の利活用に関するイベントや意見交換会を開催します。

同計画の具現化に向けた民間やNPO等の取組を支援し、水辺の魅力向上と中心市街地の賑わい創出に繋がります。



歴史的建造物保全継承事業費

739 万円

本市の歴史的資源である歴史的建造物を将来にわたって保全継承するとともに活用を図り、歴史的景観を活かしたまちづくりを進めます。



避難行動要支援者支援事業費

386 万円

高齢者・障がい者等に対し、災害時や平常時に支援を行う「地域で見守り助け合い事業(避難行動要支援者支援事業)」について、要支援者の名簿情報を管理するシステムの機器更新等を行います。

重文菅田庵保存修理事業費補助金、 史跡及び名勝菅田庵整備事業費補助金

826 万円

所有者が実施する重要文化財 菅田庵及び向月亭(建造物)と、その周辺の史跡及び名勝指定地(庭園)の保存・整備工事を支援し、平成31年秋以降の一般公開を目指します。

【重要文化財 菅田庵及び向月亭】



まちのほけんしつ推進事業費

25 万円

健康・育児等気軽に相談できる場を創出するため、地域の実情に応じた「まちのほけんしつ」を設置します。



5. 中海・宍道湖・大山圏域の連携強化により、日本海側の拠点をつくる

中海・宍道湖・大山圏域市長会事業負担金

2,869 万円

宍道湖・中海・大山圏域の総合的・一体的な発展に向けて組織する「中海・宍道湖・大山圏域市長会」への負担金です。

【主な事業】

- ＜産業振興＞ 産学医工連携、山陰いいものマルシェ
- ＜観光振興＞ 圏域DMO(仮称)の設立・事業展開
国内外への観光プロモーション
- ＜環境保全＞ 自然環境学習
- ＜連携と協働＞ 未来創造塾

【クルーズ船】



【いいものマルシェ】



【台湾の旅行会社との商談会】



【自然体験学習】



主要事業(総合戦略事業を除く)

姉妹都市提携50周年記念事業費

172 万円

宝塚市・松江市姉妹都市提携 50 周年の記念式典を開催します。

【記念式典】

日程(会場):H29.10.14(プラバホール)

式典概要 : 交流の軌跡、功労賞表彰、交流トーク、ミニ演奏会

【姉妹都市提携 50 周年記念行事】

日程(会場):H29.10.29(プラバホール)

事業概要 : 合同演奏会

一般廃棄物処理施設廃止・解体事業費

746 万円

旧南工場について、解体工事に係る実施設計を行う。

【スケジュール(予定)】

H28 基本計画策定

H29 解体工事実施設計

H30～H31 解体本工事



八束複合施設整備事業費

2 億 3,722 万円

支所と公民館の複合施設整備を行います。

【総事業費】243,485 千円

H28 実施設計

H29 改修工事

国宝松江城天守耐震対策事業費 石垣修理事業費

7,856 万円

国宝天守の耐震補強工事と史跡松江城の石垣の修理を行います。

また、崩落の危険性が高い石垣の修理を年次的に行います。



国際文化観光都市・松江・森の演劇祭事業費

1,500 万円

第6回森の演劇祭(旧・八雲国際演劇祭)の開催補助を行います。

【日程】 H29.11.2～11.5

【場所】 しいの実シアター、平原会館、アルバホール、八雲公民館 他

【補助交付先】 演劇祭実行委員会



(仮称)二子公園整備事業費

4,721 万円

八束町北西岸埋立地をグランドゴルフなどの軽スポーツのできる多目的公園として整備します。併せて航空機災害時に避難用等の大型ヘリが離発着可能な公園とします。



道路・河川新設改良事業費

23億5,075万円

安心・安全なまちづくりを目指すため、市道の新設改良、河川整備、定期点検・長寿命化対策を行います。



農業委員報酬

2,767万円

改正農業委員会法の施行(H28.4.1)に伴う農業委員の任期の経過措置により、現委員の任期満了日の翌日である平成29年7月24日から新農業委員会体制に移行します。

新体制では、農業委員とは別に、農地利用の最適化の推進のための現場活動を行う「農地利用最適化推進員」を新設します。

南給食センター整備事業費

1,410万円

老朽化した南給食センターの整備において、設計・施工から維持管理・運営までを一括して発注するDBO方式(性能発注型公設民営手法)を採用し、要求水準書や選定基準の作成から審査、事業契約に至るまでの発注手続きを円滑に進めるために、発注支援業務委託を行います。



中核市移行準備経費

2億771万円

中核市移行の準備をするために、情報システムの整備、執務室の整備、備品等の購入、事前の研修、広報などを行います。



市長・市議選挙費

1億4,186万円

任期満了を受け、市長・市議選挙を行います。

- ・任期満了日 平成29年4月23日
- ・選挙期日 平成29年4月16日
- ・告示日 平成29年4月9日



国の経済対策に呼応して実施する事業

平成28年度2月補正計上分

総額 32 億 8,592 万円

1. 地方創生拠点整備交付金該当事業

水上飛行機推進事業費(地方創生拠点整備)

3 億円

中海周辺地域の地域振興の起爆剤として水上飛行機の取組を進め、その拠点ともなる離発着場や周辺施設等を整備します。

2. 各省庁事業分

消防本部庁舎整備事業費(原子力災害対策施設整備事業)

7 億 5,000 万円

原子力災害発生に備え、本市の原子力災害対策の一層の充実・強化を図るため、松江市消防本部庁舎に放射線防護対策工事を実施します。



佐太幼稚園改築事業費

2 億 23 万円

耐震強度が不足している佐太幼稚園の改築工事を行う。

【スケジュール】

- H28 年度 実施設計
- H29 年度 佐太幼稚園解体・改築工事
- H30 年度 開園予定

保育所施設整備事業費補助金(交付金事業)

5 億 3,625 万円

保育所等の待機児童解消を図るため、私立保育所等の施設整備費を補助します。

学校教育施設整備事業費

14 億 9,945 万円

国の経済対策(補正予算)を受け、学校施設等の環境整備(耐震化・老朽対策等)を行います。

- ・学校施設の環境改善
- ・地震に強い学校づくり(非構造部材耐震補強)
- ・アスベスト対策費
- ・空調設備整備事業費
- ・空調改修事業費